

ヨット部創立五十周年を迎えるにあたって

香野俊一

(三十九年卒)

創立五十周年が目前にせまってきました。我々記念事業準備委員会はこれまで何回かの集まりをもち、事業内容について検討を重ね、その骨子が固まってきました。以下にその事業案を記しますので皆様の御意見をお聞かせ下さい。また、五十年史年表作成の骨子となる表も記しております。これを参考になさって年表作成のための種々のアドバースをいただければ幸いです。記念式典でお会いできることを楽しみにしております。皆様多数のご参加をお待ちいたします。

五十周年記念事業の遂行案

◎記念事業の実行委員長及び実行委員

- ・記念事業準備委員長：島田平八
- 同委員：川越、青山、加納、高橋、林、香野、荒木、鈴木、庄司
- ・記念事業実行委員長：島田平八
- 同委員（仙台）：香野、棚橋、橘内、中村、菊池、庄司、勅使河原
- 同委員（白翠会）：東京白翠会にて推薦

○式典プログラム

- ・一九八八年十月九日（日）
- ・記念式典：大学ヨット部艇庫（古田浜）十二時 担当：中村
- ・祝賀会：小野屋ホテル（多賀城）十三時 担当：勅使河原
- ・参加費：五千円程度
- ・招待者：学校及び地元関係者 担当：棚橋
- ：部創立関係者 担当：東京白翠会

○記念式典及び記念誌発行以外の記念事業

- ・白翠会 会則の新設（組織の見直し） 担当：棚橋
- ・白翠会会館の建設（白翠基金？） 担当：？
- ・会員の国際レース参加の企画（ケロニアグループ？） 担当：？
- ・会員の海外遠征（？） 担当：？
- ・「舵」或は「Yacht」に記念事業記事の売込み 担当：？
- ・記念品の製作
- 東京白翠会にて製作・希望者に頒布 担当：東京白翠会
- 記念モノメントの建立 検討担当：橘内

○各会員の記念行事

- ・各地区OB会主催によるイベント
- ヨットレース、ゴルフコンペ、家族同伴パーティ等
- ・東北地区：日高見による遠征
- 仙台白翠会及び現役による関東訪問・一九八八年八月頃・担当：菊池
- ・現役：松島探訪
- 松島八百八島 全島記念上陸 担当：現役
- 五十周年記念・五十島記念上陸 担当：香野、橘内
- 沖の二つ島・五十周年記念横断幕を張る 担当：勅使河原、菊池

◎記念誌発行の編集委員長及び編集委員

・編集委員長：香野俊一

仙台委員：菊池、庄司、現役（深堀、内藤）

白翠委員：年度幹事全員

○発行の時期・・・記念式典で配布予定

○記念誌内容・・・依頼原稿を主とし自由投稿を従とする。

・過去の「白翠」からエボック時の記事を抜粋

編集委員会で決定後、各著者に補筆依頼

・年表の作成

注を付け、掲載された参考記事・資料・写真が参照できること

・「白翠」誌上、欠落記事の補充

インカレ優勝、艦庫落成、昭和十九～二十一年時代等

・寄稿依頼・・・東京白翠会にて候補者推薦

・座談会：「過去の五〇年と今後の展望」（年代満遍無く六～七名）

五十年史（白翠四十号）に掲載する時は・・・担当：東京白翠会

記念号（白翠四十一号）に掲載する時は・・・担当：中村

・会員の過去、現在に亘る各水域での海に係る活躍

各年度幹事の推薦による・・・担当：東京白翠会

アンケートによる会員卒業後の活躍の把握・・・担当：香野

・過去の「白翠」の表紙一覧、目次一覧

・テーマ別五十年の変遷

▼艦の変遷（A級↓S級↓四七〇、木造↓FRP、木綿セイル↓デトロン等）

▼艦番による乗艦者の系図作成・・・担当：庄司

▼整備の変遷

▼練習法の変遷（練習シーズン期間、合宿日数等）

▼会計の変遷（部費、合宿費、寄付等）

▼部員数、艦数の変遷

上記事項・・・担当：棚橋

・戦績一覧

▼戦績表の作成・・・担当：現役

▼地元開催のヨット大会記録の作成・・・担当：香野、現役

○記念誌発行予算

・九大の五十年史（上質紙、約二五十頁）程度で印刷代 約百万（四百部）

○今後の予定

・白翠三十九号 五十周年記念事業の予告：香野担当 六十二年十一月発行

・白翠四十号 「東北大学ヨット部 五十年史」 六十二年十月 配布

・白翠四十一号 「創立五十周年記念号」：記念事業報告 六十三年十二月発行予定

本誌でお知らせしましたように、来年はヨット部創立50年に当り、我々委員一同は、来年が東北大学ヨット部の新たな門出となるべく、種々の事業遂行に鋭意取り組んでおります。つきましてはその計画を建てる上で皆様の御予定、御希望等をお聞かせ戴きたく、本アンケートにご回答お願い致します。また、ヨット部のOB会たる”白翠会”につきましてもその組織、目的、役割等について検討すべき時期かと考えます。会員諸氏の忌憚の無い御意見を伺いたくお願い申し上げます。尚、お答え戴くに当たりましては本誌21～25頁を是非お読み下さい。

(Ⅰ) 50周年記念事業参加について

1) 10月9日(日)の記念式典に

a)出席する b)できれば出席したい c)未定 d)出席予定無し

2) 10月10日(祭)にゴルフコンペの計画が有れば

a)参加する b)できれば参加したい c)未定 d)不参加

d)ゴルフ以外の企画を希望()

3) 50周年記念誌購入希望 a)有り b)内容によって購入 c)無し

4) 50周年記念品購入希望 a)有り b)物によっては購入 c)無し

(Ⅱ) 50周年記念事業の内容について

1) 本誌掲載のごとく種々考えられますが、記念碑の建立?

a)賛成 b)場所、内容によっては賛成 c)時期尚早 d)反対

e)御意見()

2) 基金の設立?

a)賛成 b)目的、内容によっては賛成 c)消極的反対 d)反対

e)御意見()

3) その他記念事業についての御意見、御提案?

()

(Ⅲ) 50周年記念誌発行について

1) 本誌掲載内容の他、”いまだから話そう”特集等を考えています。

a)投稿予定有 b)依頼内容によって投稿可 c)投稿不可

e)投稿予定タイトルor内容()

2) 往時の写真も掲載したいと思います。お貸し戴ける写真は?

a)有り b)捜せば有るかも知れない c)無し

3) 往時の貴重な資料(成績表、賞状、参加章等)を当日展示すると共に記念誌に掲載したいと思います。何か提供戴けるものは?

a)有り b)捜せば有るかも c)無し

4) 記念誌発行のため”白翠”1号から集めていますが、7号(昭和25年発行)のみが見つかりません。お持ちですか?

a)有り b)捜せば有るかも c)無し

5) 有料で(1万円ぐらい?)顔写真付きの原稿(内容自由)を募集するという案があります。そのような企画に

a)応募したい b)面白いとは思ふ c)止めた方がよい

e)御意見()

6) 貴方の卒業後のヨットとの関わりは?

a)過去____年～____年、____に乘艇、____の役員

b)現在____年～____年、____に乘艇、____の役員

c)過去・現在その時の仲間は_____

(Ⅳ) 部誌・OB会誌たる”白翠”について

- 1) よくお読みになる記事は?
a)現役の成績 b)会計報告 c)OB短信 d)白翠会員名簿
d)殆ど読まない e)その他()
- 2) 発行経費は送料とも40万円弱が必要ですが、ご送金頂く会員は毎年100名弱となっています。その代金は?
a)毎回送金する b)うっかり忘却する時がある c)いちいち面倒
d)現役への寄付にて代替 e)依頼しないのに送ってくるから不応
- 3) 現在、全会員に送付しております。
a)全会員に送付すべき b)希望者のみでよい d)どちらでも良い
ちなみに貴方は、送付を a)希望 b)不要 c)どちらでも良い

(Ⅴ) 白翠会の組織について現在、明文化された会則は無いようです。制定しようという意見があり、東北大学の他の運動部や七大学ヨット部の組織について調査しているところです。

- 1) 白翠会の性格は?
a)親睦団体に徹すべき b)現役の後援会であるべき c)二つの性格
c)現在の白翠会はそのままに新たに後援会を組織すれば良い
d)その他の御意見()
- 2) 会員の構成あるいは資格は?
a)ヨット部卒業生のみ b)途中退部者でも会員の推薦による
c)お世話になった方、諸方面の有力者等も含めても良い
d)その他の御意見()

(Ⅵ) 現役への援助体制(寄付)は、現在のところ大体特定地域の会員(現役が訪問可能な会員)のみに限られています。

- 1) 現在のOB訪問による寄付依頼の方法は?
a)現在のままでも良い b)訪問に来て欲しい c)改善すべき
d)なにか良い名案は()
- 2) 現役援助の後援会を組織するとすれば?
a)人会する b)その内容によって人会する c)人会しない d)組織すべきでない e)御意見()
- 3) 後援会会費の適正額は?
a)年額5000円 b)年額1万円 c)1口1000円 d)その他()

(Ⅶ) 以上の事につきまして、あらためて御意見、あるいは有意義なる御教示を頂けましたら幸いです。

(_____

_____)

ご協力有難うございました。上記アンケートにつきましては、個人名を入れての公表はせず、統計量としてまとめて発表させて頂きます。住所、氏名をご記入の上早めに御投函頂きますようお願い申し上げます。

御氏名 _____ 年卒業
御住所 _____

昭和62年12月8日

文責 39年卒 香野俊一
Tel 勤務 022-227-6200 ext 3153
自宅 022-248-7151

創立50周年記念事業に係わるアンケートのお願い

記念事業準備委員会

本誌でお知らせしましたように、来年はヨット部創立50年に当り、我々委員一同は、来年が東北大学ヨット部の新たな門出となるべく、種々の事業遂行に鋭意取り組んでおります。つきましてはその計画を建てる上で皆様の御予定、御希望等をお聞かせ戴きたく、本アンケートにご回答お願い致します。また、ヨット部のOB会たる”白翠会”につきましてもその組織、目的、役割等について検討すべき時期かと考えます。会員諸氏の忌憚の無い御意見を伺いたくお願い申し上げます。尚、お答え戴くに当たりましては本誌21～25頁を是非お読み下さい。

(I) 50周年記念事業参加について

1) 10月9日(日)の記念式典に

a)出席する b)できれば出席したい c)未定 d)出席予定無し

2) 10月10日(祭)にゴルフコンペの計画が有れば

a)参加する b)できれば参加したい c)未定 d)不参加

d)ゴルフ以外の企画を希望()

3) 50周年記念誌購入希望 a)有り b)内容によって購入 c)無し

4) 50周年記念品購入希望 a)有り b)物によっては購入 c)無し

(II) 50周年記念事業の内容について

1) 本誌掲載のごとく種々考えられますが、記念碑の建立?

a)賛成 b)場所、内容によっては賛成 c)時期尚早 d)反対

e)御意見()

2) 基金の設立?

a)賛成 b)目的、内容によっては賛成 c)消極的反対 d)反対

e)御意見()

3) その他記念事業についての御意見、御提案?

()

(III) 50周年記念誌発行について

1) 本誌掲載内容の他、”いまだから話そう”特集等を考えています。

a)投稿予定有 b)依頼内容によって投稿可 c)投稿不可

e)投稿予定タイトルor内容()

2) 往時の写真も掲載したいと思います。お貸し戴ける写真は?

a)有り b)捜せば有るかも知れない c)無し

3) 往時の貴重な資料(成績表、賞状、参加章等)を当日展示すると共に記念誌に掲載したいと思います。何か提供戴けるものは?

a)有り b)捜せば有るかも c)無し

4) 記念誌発行のため”白翠”1号から集めていますが、7号(昭和25年発行)のみが見つかりません。お持ちですか?

a)有り b)捜せば有るかも c)無し

5) 有料で(1万円ぐらい?)顔写真付きの原稿(内容自由)を募集するという案があります。そのような企画に

a)応募したい b)面白いとは思う c)止めた方がよい

e)御意見()

6) 貴方の卒業後のヨットとの関わりは?

a)過去____年～____年、____に乘艇、____の役員

b)現在____年～____年、____に乘艇、____の役員

c)過去・現在その時の仲間は_____

(Ⅳ) 部誌・OB会誌たる”白翠”について

1) よくお読みになる記事は?

- a)現役の成績 b)会計報告 c)OB短信 d)白翠会員名簿
d)殆ど読まない e)その他 ()

2) 発行経費は送料とも40万円弱が必要ですが、ご送金頂く会員は毎年100名弱となっています。その代金は?

- a)毎回送金する b)うっかり忘却する時がある c)いちいち面倒
d)現役への寄付にて代替 e)依頼しないのに送ってくるから不応

3) 現在、全会員に送付しております。

- a)全会員に送付すべき b)希望者のみでよい d)どちらでも良い
ちなみに貴方は、送付を a)希望 b)不要 c)どちらでも良い

(Ⅴ) 白翠会の組織について現在、明文化された会則は無いようです。制定しようという意見があり、東北大学の他の運動部や七大学ヨット部の組織について調査しているところです。

1) 白翠会の性格は?

- a)親睦団体に徹すべき b)現役の後援会であるべき c)二つの性格
c)現在の白翠会はそのままに新たに後援会を組織すれば良い
d)その他の御意見 ()

2) 会員の構成あるいは資格は?

- a)ヨット部卒業生のみ b)途中退部者でも会員の推薦による
c)お世話になった方、諸方面の有力者等も含めても良い
d)その他の御意見 ()

(Ⅵ) 現役への援助体制(寄付)は、現在のところ大体特定地域の会員(現役が訪問可能な会員)のみに限られています。

1) 現在のOB訪問による寄付依頼の方法は?

- a)現在のままでも良い b)訪問に来て欲しい c)改善すべき
d)なにか良い名案は ()

2) 現役援助の後援会を組織するとすれば?

- a)入会する b)その内容によって入会する c)入会しない d)組織す
べきでない e)御意見 ()

3) 後援会会費の適正額は?

- a)年額5000円 b)年額1万円 c)1口1000円 d)その他 ()

(Ⅶ) 以上の事につきまして、あらためて御意見、あるいは有意義なる御教示を頂けましたら幸いです。

(_____

_____)

ご協力有難うございました。上記アンケートにつきましては、個人名を入れての公表はせず、統計量としてまとめて発表させて頂きます。住所、氏名をご記入の上早めに御投函頂きますようお願い申し上げます。

御氏名 _____ 年卒業
御住所 _____

昭和62年12月8日

文責 39年卒 香野俊一
Tel 勤務 022-227-6200 ext 3153
自宅 022-248-7151

◎東北大学ヨット部は、再来年（昭和六十三年）
“創立五十周年”を迎えます。

一、記念式典は昭和六十三年十月頃、前回（四十周年）同様ヨット部艇庫のある七ヶ浜町吉田浜で行う。

二、祝賀パーティは五十年間世話になった各方面の方々をなるべく広い範囲で御招きして記念式典のあと七ヶ浜か松島か仙台で開催する。

三、記念式典前後三ヶ月の間に福岡、大阪、名古屋、東京でも夫々の趣向による祝賀会を開く。

四、過去及び現在の関係者に記念品を贈呈する。OB、現役には全記念品を有償にて配付する。

五、東北大学ヨット部・白翠会五十年誌を発行する。

六、記念レース（公式又はオープン）を行う。

以上の様な案が出ていますが五十年記念事業は、白翠会が中心となり、OB、現役の総意を結果して盛大に挙行政し度く、總に本事業に関するOB現役各位の意見、希望、提案、記念品案等の全てを募集致します。是非積極的に御協力下さいます様御願い申し上げます。

尚、取り敢えず島田平八氏（二十二年卒、東北大学教授 東北大学ヨット部長）に準備委員長を御願ひしたいと思ひますので御賛同賜わり度く、併せて宜敷く御願ひ申し上げます。

（川越記）
御意見等連絡先

〒九八三 仙台市櫛ヶ丘二〇 島田 平 八

電話 自宅 ○三三二一五六一五六八一

東北大学工学部 ○三三二一二二一八〇〇

（内線 四四九四）

以上

◎東京白翠会六十二年新年賀詞交換会御案内

「六十二年賀詞交換会」は、ヨット部創立五十周年記念行事、重要事項が多々有りますので、万障繰り合せの上御出席の程、宜敷く御願ひ申し上げます。

記

日時 一月十六日第三金曜日

会場 ベルフォール 地下一階

（港区高輪二二二〇一二〇）

電話 ○三三四四九一二四九八

地下鉄都営浅草線「泉岳寺駅」品川寄り階段上る。京浜

急行ビル内

会費

実費

以上

東京白翠会幹事及び年度幹事 S 61.4

世話人：22.青山翠 22.川越敬 31.高橋三雄

幹 事	担 当	年 度 幹 事	担 当	人 数
19. 原 田 俊 作	名誉会員及び	19. 原 田 俊 作	名誉会員及び	25
22. 川 越 敬	19年卒までの会員	22. 川 越 敬	19年卒までの会員	
22. 青 山 翠	20～23 年卒の会員	20. 湯 沢 豊 成	20～21 年卒の会員	5
		22. 青 山 翠	22～23 年卒の会員	9
25. 渡 辺 明	24～25 年卒の会員	25. 渡 辺 明	24～25 年卒の会員	11
27. 加 納 寛 文	26～28 年卒の会員	27. 加 納 寛 文	26～27 年卒の会員	4
		28. 平 野 節 夫	28 年卒の会員	8
31. 高 橋 三 雄	29～32 年卒の会員	29. 氏 家 信	29 年卒の会員	4
		31. 高 橋 三 雄	30～32 年卒の会員	10
34. 林 昭 正	33～35 年卒の会員	33. 小野崎 新 平	33 年卒の会員	6
		34. 林 昭 正	34 年卒の会員	6
		35. 片 岡 克	35 年卒の会員	6
37. 横 山 晃	36～38 年卒の会員	36. 鈴 木 知 二	36 年卒の会員	5
		37. 横 山 晃	37 年卒の会員	7
		38. 安 田 義 和	38 年卒の会員	7
40. 荒 木 武 文	39～41 年卒の会員	40. 荒 木 武 文	39～40 年卒の会員	4
		41. 矢 島 和 夫	41 年卒の会員	5
43. 豊 田 宣 俊	42～44 年卒の会員	42. 中 井 信 行	42 年卒の会員	6
		43. 豊 田 宣 俊	43 年卒の会員	7
		44. 老 田 尚 久	44 年卒の会員	4
45. 鉢 谷 博 行	45～47 年卒の会員	45. 鉢 谷 博 行	45 年卒の会員	5
		46. 川 村 大 進	46 年卒の会員	4
		47. 越 智 邦 明	47 年卒の会員	3
50. 鈴 木 修 一	48～50 年卒の会員	50. 鈴 木 修 一	48～50 年卒の会員	7
53. 岩 永 丈 哉	51～53 年卒の会員	51. 吉 清 恭 一	51～52 年卒の会員	6
		53. 岩 永 丈 哉	53 年卒の会員	6
55. 山 口 高 男	54～56 年卒の会員	54. 羽 成 一 夫	54 年卒の会員	4
		55. 山 口 高 男	55～56 年卒の会員	8
57. 矢 野 圭 一	57～60 年卒の会員	57. 矢 野 圭 一	57 年卒の会員	4
		58. 石 崎 成 樹	58 年卒の会員	3
		59. 江 田 裕 紀	59 年卒の会員	3
		60. 菅 原 憲 人	60 年卒の会員	3

(計 195 名)

東京白翠会において乞御審議事項

◎ 記念事業の実行委員長、実行委員（年代の羅列のみでなく実際動ける会員）の任命

§ 式典のプログラム（式典場所、宴会場所、式典前後の催事は？）

§ 記念式典、記念誌発行以外の目玉事業は？

- ・白翠会会館の建設（白翠基金）
- ・会員の国際レース参加の企画（ケロニアグループ？）
- ・会員の海外遠征（ ）
- ・”舵” or ”Yacht” に記念事業を記事として売り込む
- ・記念品の作成は如何？

§ 各会員の記念行事は？

- ・各地区OB会は各地区で必ず最低1イベントを（ヨットレース、ゴルフコンペ、家族同伴パーティetc.）
- ・東北：日高見で遠征（大島慰問航海 or 各OB地区訪問？）
- ・現役：松島探訪（松島八百八島 全島記念上陸？）

◎ 記念誌発行の編集委員長、編集委員（年代毎及び過去の編集者）の選定

§ 発行の時期をいつとするか？ 記念式典で配布するか、式典後の発行とするか

§ 「50年史」の出版か「50周年記念”白翠”」の出版か？ 以下 香野案

- ・表題はともあれ、今後の展望を含むものとしたい。記念”白翠”には50年史を含むものとする。
- ・依頼原稿を主とし自由投稿を従とする。
- ・古い時代の資料（主として戦前）をふんだんに盛り込み、写真も数多く掲載する。
- ・九大の50年史（上質紙、約250頁）程度で印刷代約85万～100万（400部）

§ 記念誌内容案

- ・過去の”白翠”からエポック時の記事を抜粋（編集委員会で決定後、各著者に補筆を願う）
- ・年表の作成（編集委員会：注を付け、掲載された参考記事・資料・写真を参照できるようにする。）
- ・”白翠”誌上、欠落記事の補充。 ex. インカレ優勝、艇庫落成、昭和19～21年時代 等
- ・寄稿依頼（小沢古太郎氏等）
- ・座談会：過去の50年と今後の展望（年代満遍無く6～7名）
- ・会員の過去、現在に亘る各水域での海に係る活躍
- ・過去の”白翠”の表紙一覧、目次一覧
- ・テーマ別50年の変遷
 - ： 艇の変遷（A級→S級→470、L級、ヨレ、木造→FRP、木綿セイル→テトロン、等）
 - ： 整備の変遷
 - ： 練習法の変遷（練習シーズン期間、合宿日数等）
 - ： 会計の変遷（部費、合宿費、寄付等）
 - ： 部員数、艇数の変遷
 - ：
- ・戦績一覧（インカレ、7帝、各定期戦等） 掲載に値するや否や乞御審議

東北大学ヨット部 年表 (仮)

2/3

期	年代	部 史	レ ー ス	その他	担当
創 成 期	13. 5	東北帝国大学ヨット倶楽部結成 初代部長 高須 鶴三郎	第1回東大戦 於松島 惜敗 (13.10)	東北ヨット協会 発足 (13. 9)	
	14. 3	東北帝国大学体育聯盟ヨット部	全国帝大戦 於福岡 第4位 (14. 7)		
	15. 7		今井：全日本選手権8位 全日本選手権 於西宮 全国帝大戦 於西宮 第4位 第11回明治神宮国民体 育大会 大学高専対抗 東大戦 於横浜		
	16. 5	東北帝大報国会国防訓練部帆走部 「海の写真展」 初乗り 4月27日 納艇 11月16日	第12回明治神宮国民体 育大会 (16. 9)	海の記念日制定	
	17. 6	海洋写真展覧会			
	17. 8		第13回明治神宮国民体 育大会 (17. 8) 大学高専対抗 第4位 水域対抗 第3位 東大戦 於松島 (17.10)	”白翠” 1号 (17.8.30)	
	18.	2代部長 福島広毅		”白翠” 2号 (18.3.5)	
	19.	学徒動員・学徒勤労 和船進水		神宮大会水域対 抗 2位(18.8)	
	11	納艇		学徒出陣	
	20.	正式活動停止		”白翠” 3号 (19.3.3)	
	8	終戦			
	9	パークホテル接收			
	21. 8	桂島合宿	第1回 国民体育大会 於 琵琶湖 (21.11.1-3)		
	21.10	白翠会 会則制定	3帝大戦 対 東京 京都 於 琵琶湖 (21.11.4)		
	22.	12呎ディンギー 9艇 オリンピックヨレ 1艇	インカレ 於 博多 (22.8) 第2回 国民体育大会 於 七尾 (22.10)	”白翠” 4号 (22.3.11)	
	23.			白翠5号(23.6)	

期	年代	部 史	レース	その他	担当
発 展 期	24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33.	第7回国民体育大会 於松島 全日本ヨット選手権 於松島 創立20周年記念式典(33.11.2)	全日本個戦3位(渡辺) 全日本個戦優勝 加納組 7大学戦優勝 於西宮 全日本インカレ優勝	白翠6号(24.7) 白翠7号(?) 白翠8号(26.4) 白翠9号(27.6) 白翠10号(28.) 白翠11号(29.4) 白翠12号(30.7) 白翠13号(31.7) 白翠14号(32.7)	
低 迷 期	34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43.	救助艇"翠"進水 新艇庫落成、3代部長 山本宗一 7大学戦 於花淵 東北インカレ敗退 7大学戦優勝 於志賀島 7大学戦 於花淵 日高見進水(43.5) 創立30周年	7大学戦 於花淵 東北インカレ敗退 7大学戦優勝 於志賀島 7大学戦優勝 於花淵	白翠15号(35.10) 白翠16号(36.11) 白翠17号(38.4) 白翠18号(39.) 白翠19号(40.4) 白翠20号(41.) 白翠21号(42.3) 白翠22号(43.5)	
変 革 期	44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53.	日高見遠征 油壺、大島 4代部長 島田平八 7大学戦 於花淵		白翠23号(44.5) 白翠24号(45.5) 白翠25号(46.) 白翠26号(47.4) 白翠27号(48.4) 白翠28号(49.4) 白翠29号(50.) 白翠30号(51.) 白翠31号(52.) 白翠32号(53.)	
下 降 期	54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63.	全日本インカレ 於花淵 7大学戦 於花淵 7大学戦 於花淵 創立50周年記念	470級11位、S級16位 総合5位	白翠33号(54.) 白翠34号(55.) 白翠35号(57.4) 白翠36号(59.5) 白翠37号(60.5) 白翠38号(61.6)	
？ 期					

東北大学 学長

石田名香雄

昭和 年卒
会長

福島弘毅



東北大学ヨット部創立50周年

昭和63年10月

昭和 年卒

ヨット部長

樋口龍雄



東北大学ヨット部創立50周年

昭和63年10月

昭和 年卒



東北大学ヨット部創立50周年

昭和63年10月

東北大学ヨット部記録沿革

昭和十二年

十二月頃 ヨットを松島湾に浮かべる発案あり。發起者 渡辺五郎、反部洋、小松芳太郎、保田虎之助。

昭和十三年

一月 部員募集。二五名集る。

三月 日本輕量木材に、九十四呎ヨレ一隻注文（朝雲）。

三月下旬 岡本造船所より十呎ディンギー一艘購入（八洲）。

（主將）貴家寛而、小野一、深尾泰三、（選監）保田虎之助（記録）今井彦太郎。

七月初旬 東北ヨット協会設立。

九月十八日 東北ヨット協会発会式並びに新艇（一隻）披露。

昭和十四年

三月下旬 東北帝大体育聯盟ヨット部正式に認めらる。部長高須教授、学生委員深尾。

全國帝大戦（五月二十日）於福岡

一位京大（五九）二位東大（三六）三位九大（三三）
四位東大（二六）五位阪大（九八）六位名大（九〇）
（メンバー）今井彦太郎、鮎川健三、矢取神男、小野山智、吉村清、太田保太郎、吉田正男。

全日本紅戦 今井彦太郎八位

昭和十五年

全國帝大戦（七月十九、二十日）

一位九大、二位東大、三位京大、四位東北大、五位阪大、六位名大。
（メンバー）伊関中尾、矢吹、末松、小野、横田。

（八月）
第二回明治神宮国民体育大会 大学より選手十位（十一校参加）。

封東大戦（十月三日横浜） 東大92、東北大73。

昭和十一年 才三回明治神宮大会 明星水球対抗 小野弘智 三位（一位と同点）

昭和十七年

昭和十八年 秋決し往復巡航

東大戦（杉原四）九月二十四日 東大勝

昭和二十年 インカレ（七回） 予選は組三組通過 決勝五位（十五校参加）

水域対抗 末松芝野 十二位

三回中大戦（東大、京大、東北大） 一位東大 二位東北大 三位京大

昭和二十二年 対東大、京大戦（六月七日於横浜） 一位東大 249 二位京大 189 三位東北大 156

インカレ（八月五日、六日）於博多 九位

四回中大戦（八月十日） 東大、京大、東北大、九大の順

昭和二十三年 インカレ（八月七、八日） 五位東北大

口体 府県対抗インカレ（於博多） 渡辺明三位 スズキ 四位（和田、青野）

昭和二十四年 インカレ 予選に失格

全日本伯選 予選に渡辺明三位（於葉山）
対東大戦（於水島） 東大勝

昭和三年

対東大戦(於横浜)六月四日 東大105.5 東北大97

対函館戦(於松島)八月三日 東北大200 函館水169

インカレ(於和歌山)八月五日 予選失格

昭和四年

対北大(於函館)六月三日 東北大117 北大89

対東大(於松島)七月五日 東北大125(111) 東大125(113)

インカレ(於松島)八月三日 予選東北大値で失格

全日本(於蒲生郡)八月十八日 加納幸野組スパー。優勝

昭和五年

対東大戦(於横浜) 東北大107 東大165

インカレ(於大津)八月十日 予選失格(四回)

セ大学(於) 阪大115 東大119(三位) 東北大90

昭和六年

対北大戦(於函館)六月三日 東北大123 北大90

対東北学院大(於松島)七月九日 東北大107 東北学院大33

対東大戦(於松島)七月十八日 東北大173 東大160 (東大111 東大200)

インカレ(於西宮)八月三日 予選東北大91 同大87 東北大86 失格

七大学（於西宮）八月五日 東北大109優勝 東大108 京大101 阪大92 名大79

対旭川ラース（於華山）八月九日 東北大29 旭川21

昭和三十一年 対北大（於松島）六月十三日 東北大340 北大150

対東大（於横濱）六月二十五日 東北大117 東大98（東大11勝 東北大3勝）

対学院大（於松島）七月 東北大84 学院大40

インカレ（於高松）八月二十五日 中大132 東大111 東北大105 失格

七大学（於〃）八月七日 京大133 東北大108 東大89

昭和三十一年 対京大（於松島）五月四日 京大169 東北大151

対北大（於祝津）六月十一日 東北大204 北大132

対東北学院大（於松島）六月十五日 東北大155 学院大86

インカレ（於館山）七月十五日 東北大七位（失格）

七大学（於〃）七月十八日 東北大五位

対東大（於松島）十月三十一日 東大156 東北大136

昭和三十一年 対北大戦（於松島）六月 東北大238 北大119

インカレ(茶高松) 8.305

東北大 位失格

対東大級(松橋渡)

東大 187 東北大 176

昭和三十三年

インカレ(松大津)

東北大 夫格

対東大(松島)

東大 東北大

対北大

昭和三十三年

インカレ(松花湖) 72

東北大 優勝

対東大(橋渡)

東大 152 87% 東北大 106%

対北大(松花湖)

東北大 北大